

## 平成30年度事業実施状況について

柱	事業名	事業の概要	開催時期	場所
非 行 ・ 被 害 防 止 の 推 進	青少年の非行・被害防止全国強調月間	<p>国，地方公共団体，関係団体等が，それぞれの役割及び責任を果たしつつ，相互に協力しながら，地域が一体となった青少年の非行・被害の防止のための取組を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村民会議への協力依頼</li> <li>○のぼり、たすき、帽子の貸し出し</li> <li>○県庁舎（6/29～8/1）及び別大興産スタジアムでの横断幕掲示（7/7～7/24）</li> <li>○「大人が変われば子どもも変わる」県民運動（あいさつ運動）（7/20）</li> </ul>	6月～7月	全県
	おおいた青少年安心ネット環境づくり会議への参加	<p>青少年育成団体、事業者、行政機関等が協働して、安全・安心なインターネット利用環境を整備するための施策などを協議した。</p> <p>(1) 日時：平成31年2月25日（月） 15:00～17:00</p> <p>(2) 場所：県庁新館5階51会議室</p>	2月25日	県庁内
	ネットパトロール事業	<p>インターネット上のSNS（Twitter等）をチェックし、不適切な写真や書き込みを見つけた場合は、学校に情報提供を行った。</p> <p>平成31年3月末実績：12件</p>	年間	全県
	携帯・ネット利用に関する保護者向け啓発講座 （インターネット出前講座）	<p>携帯電話会社と連携し、小中高PTAや青少年健全育成関係者を対象として講師を派遣する出前講座を行い、青少年のネットモラルの向上・被害防止を推進した。</p> <p>平成31年3月末実績：10団体554人</p>	年間	全県
	啓発資料等の作成・配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>○青少年の健全な育成に関する条例改正（自画撮り被害防止）に伴うチラシ12万枚、ポスター600枚を作成し、関係機関に配布</li> <li>○条例改正に伴い、のぼり10本、ポケットティッシュ2,000個作成。</li> </ul>	年間	全県

	<p>家庭でのネット利用のルールづくり</p>	<p>青少年のインターネット利用に関して、家庭の中でのルールづくりを促すため、啓発等を実施した。 日時：平成31年2月1日（金） 街頭啓発（JR大分駅府内中央町口）</p>	年間	全県
	<p>非行・被害防止等講演会</p>	<p>県民会議総会後、講演会を開催した。 講師 日本文理大学人間力育成センター長 高見 大介 氏 演題 「若者を取りまく現代社会と青少年教育」 ～ボランティア学習を通じて～</p>	<p>5月31日 14:30～ 15:30</p>	<p>新館14F 大会議室</p>
	<p>体験活動支援事業</p>	<p>青少年団体の活動に係る交通費及び講師派遣に要する費用の補助をした。 対象：会員団体及びその下部団体 1団体：補助額10千円</p>	年間	全県
<p>体験活動の推進</p>	<p>第40回 少年の主張 大分県大会 （国立青少年教育振興機構から委託）</p>	<p>中学生に意見発表の機会を提供し、社会参画への機運を醸成するとともに、全国大会に推薦する大分県代表を選考した。  応募者 1,304編 来場者数 192人 （台風接近の影響あり） 会場 佐伯市弥生文化会館  〈最優秀賞〉 佐伯市立蒲江翔南中学校 3年 佐藤 吟次 さん 「僕を変えたきっかけ ～福岡から蒲江へ」 〈優秀賞〉 竹田市立竹田南部中学校 3年 菅 祐斗 さん 「ピアノがおしえてくれたもの」  玖珠町立森中学校 2年 梶原 紗世 さん 「水俣での出会いから」  〈特別賞〉 共感賞 同上 3年 菅 祐斗 さん 大分県教育長賞 佐伯市立鶴谷中学校 3年 川野 詩織 さん 「誰かの好きがみんなの大好き」</p>	8月22日	佐伯市

	中学生・高校生 地域リーダー養成 研修事業	<p>県内中学生・高校生を対象に、地域の課題を様々な人々と協働しながら、その解決に向けて主体的に取り組むために求められる考え方やスキル等を身につけた。</p> <p>(1) 日時：平成30年12月16日（日） 10:20～16:00 会場：県庁本館正庁ホール 参加者数：県内中学生高校生29名</p> <p>(2) 日時：平成31年1月27日（日） 8:30～17:00 会場：津久見市民会館及び 津久見市内 参加者数：県内中学生高校生25名</p>	12月16日 1月27日	大分市内 津久見市
普及啓発と 県民運動の 推進	<p>大人が変われば 子どもも変わる 県民運動</p> <p>子ども・若者 育成支援強化 月間</p> <p>自死遺児救済 支援事業</p>	<p>○県民総ぐるみあいさつ運動 7月20日 県下一斉あいさつ運動 11月1日 おおいた教育の日推進大会 (開催地：竹田市) 11月9日 県下一斉あいさつ運動 *平成30年度は、国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭国民文化祭と連携</p> <p>○公共マナー向上運動 ・携帯電話等の利用マナーに関する街頭指導の実施</p> <p>子ども・若者育成支援に関する国民運動の一層の充実や定着を図るため、県内市町村で、一斉街頭指導・啓発活動を行う。</p> <p>○市町村民会議への協力依頼 ○のぼり、たすき、帽子の貸し出し ○県庁舎に横断幕掲示 ○県内一斉啓発活動：11月9日（金） 16:30～17:30 JR大分駅ほか</p> <p>自殺により親を失った子ども(自死遺児)の入学・卒業・修学旅行等に際して給付金を支給した。 給付実績：21家族(29名)</p>	年間	全県
			年間	全県
			年間	全県

大分県青少年健全育成大会	<p>○大分県青少年健全育成大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年育成県民会議会長表彰</li> </ul> <p>日時：平成30年11月16日（金） 13:00～15:00</p> <p>場所 トキハ会館ローズの間</p> <p>受賞者5名・4団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見発表</li> <li>・活動報告 等</li> </ul>	11月16日	大分市内
広報誌の発行	大分の青少年（NO.81）発行	平成31年 3月	全県
その他	<p>○内閣府や青少年育成都道府県民会議との連携</p> <p>青少年育成九州地区会議</p> <p>日時：平成30年10月26日（金）</p> <p>場所：熊本県庁本館</p> <p>○大分県青少年育成県民会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会（5月17日、10月4日）</li> <li>・総 会（5月31日）</li> </ul>	年間	全県